

支え合えば、この街はもっとよくなる

くわな **社協** だより

No. 92
2021年春号



「ふれあいサロンみちくさ」がオープン



2月26日(金)に「ふれあいサロンみちくさ」がオープンしました! 「ふれあいサロンみちくさ」は、障がい者の社会参加や、就労に支援が必要な方に対して、就労体験や地域社会とのかかわりを再構築する場を目的とし、桑名ボランティア連絡協議会、桑名市障害者団体連絡協議会が共催し、桑名市総合福祉会館で来館者に珈琲などの提供を行うサロンです。

初日は約70名の方が訪れ、コーヒーを飲みながら談笑されていました。

開催日：毎月月末の金曜日 10時～14時【4月以降の予定 4/23、5/28、6/24】

場 所：桑名市総合福祉会館 1階ロビー

発行

社会福祉法人 **桑名市社会福祉協議会**

〒511-0062 桑名市常盤町51番地(桑名市総合福祉会館内)

☎0594-22-8311(代表) ☎0594-22-8218(地域福祉課)

FAX 0594-23-5079 ✉soumu@kuwana-shakyo.com



URL

<http://www.kuwana-shakyo.com/>
ホームページにより詳しい
情報掲載中!!

桑名社協

ツイッターも
見てね♪



誰もが“つながる” ～新しい福祉のかたち～

多世代共生型施設のオープンにむけて ～Vol.4～

気持ちがつながる、笑顔がつながる、地域社会につながる
「誰もが“つながる”多世代共生型施設をコンセプトに
 新しい福祉のかたちを追求し、地域共生社会を実現します。



Webはこちらから

多世代共生型施設は、子どもから高齢者、また障がいの有無に関わらず、丸ごと誰もがつながり、支え合うことで生きがいを持って安心して暮らすことができる地域社会をつくりだすものです。

今号では、その中の一つの機能である「保育園」についてご紹介します。

「保育園」とは

保育園は、保護者が日中お子さんの保育ができないとき、保護者に代わってお子さんをお預かりするところです。

子どもの健やかな育ちを支える場所であるとともに、保護者の育児相談の場所となり、共働して子育てを担う役割を果たしています。



めざす多世代共生型施設内の保育園のあり方

- 子ども一人ひとりに寄り添い、持っている能力を最大限に引き出します。
- 併設する児童発達支援センターと密接に連携することで、「誰一人取り残さない」というSDGs（持続可能な開発目標）の理念を体現します。
- 併設する養護老人ホームや生活介護事業所との日常的な交流を通じて、他者を思いやる豊かな心を育みます。
- 保護者が抱える子どもの成長や発達に関する不安に、保育士はじめ、臨床心理士、社会福祉士等の専門職が連携し対応します。
- さらに、社協の強力なパートナーである地域の方々（民生委員さん、主任児童委員さん、ボランティア、NPOの方々等）とも一緒になって寄り添い、地域で安心して子育てができる環境をつくりまします。

山崎乳児保育所の「社協運営」がスタート！

桑名市との事業譲渡契約に基づき、令和3年4月1日から公立でなく、社協が経営する初の保育園として生まれ変わりました。



コロナ禍における本会の取組紹介

新型コロナウイルス感染症拡大が世界保健機関WHOによりパンデミックとされ、現在も世界各地で新規感染者が増加しております。これまで普通にできていた生活が制限され、日常生活に大きく影響が出てきています。

コロナ禍においても地域福祉の推進をとめてはならないという願いの下、本会におきましてもさまざまな支援に取り組みました。その取組の一部をご紹介します。

＊「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）」を円滑かつ迅速に行えるよう特設窓口等の設置。

申請件数（本会受付分）
緊急小口資金 627件
総合支援資金 528件
※R3年2月末時点

＊外国人向けボランティア日本語教室へのアルコール消毒液提供、教育支援資金融資者や四日市大学の在学生等に向け食料支援を実施。

桑名ライオンズクラブ様、桑名ボランティア連絡協議会様および株式会社セブニーレブン・ジャパン様、桑名市様等からのご協力頂きました。

＊運動不足による体力低下を防ぐため、密接、密閉、密集の「3密」を避けながらの散歩や屋外での体操などのフレイル予防の取組を支援。



＊桑名市身体障害者福祉協会・視覚障害者協会様へアルコール消毒液を配布。



＊学習支援ボランティア等で交流のある四日市大学、社会福祉相談援助実習受入れ等のご縁があった鈴鹿医療科学大学の在学生に対し、アルバイト収入が減少している学生に少しでもお役に立てればと考え、食料支援を実施。

株式会社ヤマモリ様、三重北農協様、桑名市様等からのご協力頂きました。



多くの方々の暖かいご支援により、支えられていることに感謝申し上げます。今後も各支援にあたる際は、感染予防対策を万全に行い、「うつらない、うつさない」支援活動を実施してまいります。

information

令和2年度赤い羽根共同募金 最終実績のご報告

コロナ禍の中、多くの方にご協力頂き、誠にありがとうございました。
募金額の集計が整いましたので、下記の通りご報告させていただきます。

戸別募金： 18,294,768 円
法人募金： 1,205,000 円
学校募金： 175,884 円
職域募金： 198,010 円
個人・その他の募金： 274,477 円

計：20,148,139 円

皆さまから寄せられた上記募金は、令和3年度に行われる「じぶんのまちをよくする活動」に活用されます。
活動の詳細は、はねっとHPをご覧ください。



WEBはこちらから



桑名市地域福祉活動計画ができました

本計画は、桑名市における地域福祉の推進にかかる理念を示した「桑名市地域福祉保健計画」の実施計画に位置付けられることから、地域ヒアリングで把握した課題の解決に向け、各地域の社会資源を最大限活用するとともに、それらの連携で、より効果的な住民主体の取組につなげることをめざしています。

今後、あらゆる機会において計画の周知を図るとともに、ご意見をお伺いしながら計画を進化させていきます。地域の方のご参加、ご協力を頂きながら、社協職員一丸となって計画推進に取り組んでまいります。詳細は本会HPをご覧ください。



WEBはこちらから

シニアカレッジくわな 2021 健康と生きがいづくりを目指します。

日 時 6/9 (水) ~ 11/24 (水) 全 10 回
9:30 ~ 15:00
場 所 桑名市総合福祉会館
対 象 市内在住の概ね 50 歳以上の方
定 員 40 名 ※応募多数の場合抽選
教 材 費 3,000 円 (全 10 回分)
申 込 指定用紙を窓口へ提出
申込締切日 4/30 (金)
申 込 先 シニアカレッジくわな実行委員会
☎ 22-8218 FAX 23-5079

はじめての方のための 「ピラティス・エクササイズ」 ~無理なくはじめる“からだ”づくりと “こころ”のリラックス~

日 時 5/13 (木) 14:00 ~ 15:30
以降、毎月第2木曜日開催 (全 11 回)
会 場 桑名市総合福祉会館
対 象 市内在住 60 歳以上の方
参加費 1 回 150 円
定 員 25 名程度
指 導 後藤明美氏
申込先 桑名市総合福祉会館 ☎ 22-8218

桑名北ロータリークラブ様よりマスクの 寄付を頂きました。 【桑名ボランティア連絡協議会より】

令和3年1月18日桑名市総合福祉会館にて、桑名北ロータリークラブ様より、桑名ボランティア連絡協議会にマスク1千枚の寄付を頂きました。

ご寄付いただいたマスクは、今後、ボランティア連絡協議会にて行われるイベントにて使用される予定です。



善意のご寄付ありがとうございます。 (12/1 ~ 2/28)

- 桑名市仏教会 様
- 桑名三重信用金庫 様
- 株式会社花ごころ 様
- 明治安田生命桑名南営業所 様
- 西田 晃久 様
- 味処 古都 様
- 味処 古都のお客様
- 大和リース株式会社 様
- 株式会社ヤマモリ 様
- 匿名1名 様 ※順不同